

ぼくらはみんな コルダータ Chordata

海の学び舎

高校生・大学生向けレクチャー&カフェ

第5回
平成28年3月13日(日)
定員30名 参加費無料

講師 窪川 かおる氏

東京大学海洋アライアンス海洋教育促進研究センター特任教授
(協力)西野敦雄氏 弘前大学 農学生命科学部 生物学科 准教授

第一線で活躍する研究者やフィールドで活躍するナチュラリストが、海や川の環境やそこにくらす生き物のおもしろさ、またそれらを探求し、研究することの楽しさを紹介するシリーズ講座「海の学び舎」。今年は、対象を高校生だけでなく大学生にも広げて開催し、いよいよ最終回を迎えます。

前半で講師の方のお話、後半でお茶を飲みながら参加者も交えた談話会を予定しています。高校生・大学生の皆さん、ぜひご参加ください。

海の学び
ミュージアム
サポート

Supported by
日本
財団
THE NIPPON
FOUNDATION

東京大学海洋アライアンス
海洋教育促進
研究センター

海の学び舎

高校生・大学生向けレクチャー&カフェ

第5回 平成28年3月13日(日) 13:30~16:00

場所 | 葛西臨海水族園 本館2階 レクチャールーム 対象 | 高校生・大学生(定員:30名)
参加費 | 無料(入園料も無料となります)

講演:ぼくらはみんなコルデータ Chordata

講師:窪川 かおる氏

東京大学海洋アライアンス海洋教育促進研究センター特任教授
(協力)西野敦雄氏 弘前大学 農学生命科学部 生物学科 准教授

ナメクジウオのすべてをお話します。ナメクジでもない、サカナでもない、ナメクジウオ。砂の中に潜っているので姿は見えませんが、水中では光の具合で七色に輝きます。その背中側には前後に走る1本の棒があり、脊索といいます。私たちも発生初期に脊索を持っています。なんとマボヤも幼生期に脊索があります。ナメクジウオとホヤは私たちの仲間で、合わせて脊索動物門(Chordata)に分類されます。その中でもナメクジウオは最も原始的で、私たちの祖先に近い動物です。ホヤは外見からは想像できませんが、私たちに近い動物です。生きたナメクジウオとホヤから、私たちの祖先を知る手がかりを探してみましょう。



講師 窪川 かおる氏 プロフィール

早稲田大学教育学部卒業、同大学院理工学研究科物理及応用物理学専攻修了、理学博士。早稲田大学常勤嘱託職員、東京大学海洋研究所助手、同先端海洋システム研究センター教授、東京大学大学院理学系研究科附属臨海実験所特任研究員を経て、現在、同海洋アライアンス海洋教育促進研究センター特任教授。専門は海洋生物学(ナメクジウオの生物学)で、男女共同参画推進に関わる活動も行っている。主な図書に「海のプロフェッショナル」(編著、東海大学出版会)、「ナメクジウオ 頭索動物の生物学」(共著、東京大学出版会)、「海洋生物学」(翻訳、丸善出版)がある。



応募方法 往復はがき、またはEメールで以下のおりお申し込みください。
※応募者多数の場合は抽選を行い、当落にかかわらずお知らせします。

■往復はがき:希望者全員の氏名(ふりがな)・年齢(学年)、代表者の住所・氏名・電話番号を明記し、返信面に代表者の住所・氏名を記入のうえ、以下のあて先までお送りください。
【あて先】〒134-8587 東京都江戸川区臨海町6-2-3 葛西臨海水族園「海の学び舎」係
【締切】平成28年3月6日(日)必着

■Eメール:manabiya2015@tokyo-zoo.netあてに、件名を「海の学び舎」とし、本文に希望者全員の氏名(ふりがな)・年齢(学年)、代表者の住所・氏名・電話番号を記入してお送り下さい。お申し込みの際は、@tokyo-zoo.netからのEメールを受信できるよう、迷惑メールフィルターやメールソフトを設定してください。※特に、携帯電話からお申し込みの方はご注意ください。
【締切】平成28年3月6日(日)送信分まで有効



東京都葛西臨海水族園 Tokyo Sea Life Park

開園時間 9時30分~17時(入園は16時まで)
休園日 毎週水曜日(祝日や都民の日にあたるときは翌日)
入園料 一般:700円 65歳以上:350円 中学生:250円
※小学生以下および都内在住、在学の中学生は無料
お問合せ 東京都江戸川区臨海町6-2-3 TEL:03-3869-5152
U R L <http://www.tokyo-zoo.net/>